

# 大切な人の こころを 守るために

～今、わたしができること～

人生には思わぬできごとでこころが深く傷ついてしまうことがあります。

家族のこと、友達のこと、自分のこと…どうしたらいいの？  
そう思うことはありませんか？

一緒にこころの健康づくり、話の聴き方や声のかけ方を学んでみませんか。

多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

定員 100名  
参加費 無料

自殺予防  
ワークショップ

## プログラム

|       |  |
|-------|--|
| 10:00 | 開会   |
| 10:05 | ●基調講演<br>「気づきと絆で命を守る<br>—自殺予防の基礎知識—」<br>講師 高橋祥友先生  |
| 11:20 | ●ワークショップ<br>こころに寄り添う話の聴き方と声かけ<br>—自殺を予防する関わり方—<br>講師 香川県臨床心理士会所属 臨床心理士<br>※医療・福祉・産業・教育・司法の分野で従事している心理士 |
| 12:10 | 休憩   |
| 12:20 | ディスカッション   |
| 13:00 | 閉会   |

平成 **27** 年 **3** 月 **1** 日 (日)

10:00 ~ 13:00

サンポートホール高松

第 61 会議室 〒760-0019 高松市サンポート 2-1

## 講師紹介

### 高橋 祥友 氏

東京都生まれ。金沢大学医学部卒。精神科医。医学博士。  
東京医科歯科大学、山梨医科大学、カリフォルニア大学ロサンゼルス校（フルブライト研究員）、東京都精神医学総合研究所研究員、防衛医科大学校教授を経て、2012 年より筑波大学医学医療系災害支援学教授。専門は精神医学、メンタルヘルス、自殺予防、比較精神医学、生命倫理。

著書に「自殺の危険—臨床的評価と危機介入—」（金剛出版）  
「自殺の心理学」（講談社現代新書）「自殺のサインを読みとる 改訂版」（講談社文庫）「精神科医がすすめる“こころ”に効く映画—シネマ処方箋」（日経ビジネス人文庫）「自殺予防へのプロの対応-医療従事者のための早期発見と治療」（医学と看護社）、翻訳にジョージ・A・ボナーノ「リジリエンス」（金剛出版）、他多数。

主催

香川県臨床心理士会

後援

香川県 高松市 香川県教育委員会  
高松市教育委員会 香川県医師会  
公益社団法人香川県看護協会 香川県自殺対策連絡協議会  
香川大学 一般社団法人日本臨床心理士会

お問合せ先 香川県臨床心理士会事務局

TEL/FAX 087-832-1280

<http://www.kgwscpp.jp>

※本ワークショップは、香川県地域自殺対策緊急強化基金  
事業費補助金の交付を受けて行われます。

## 会場案内



## 参加申込方法

**申込先** 香川県臨床心理士会事務局

**申込方法** FAXまたはホームページよりお申し込み下さい。

FAX

この用紙に必要な事項を記入の上、そのまま送信してください。

**FAX:087-832-1280**

ホームページより

香川県臨床心理士会のホームページの「お知らせ」のコーナーにある「自殺予防シンポジウム」の申し込みフォームよりお申し込み下さい。

<http://www.kgwscpp.jp/>

**定員**

**100名 先着順**

**申込締め切り**

**平成27年2月21日(土)**

\*定員に達し次第、締め切らせていただきます。なお、定員を超えるなど、受付できなかった場合のみご連絡をさせていただきます。

\*ご記入いただきました個人情報は、本シンポジウム以外の目的には使用いたしません。

## 参加申込書

| 氏 <small>ふりがな</small> 名 | お住まい(市町名) | 所属 | 連絡先(電話番号) |
|-------------------------|-----------|----|-----------|
|                         |           |    |           |
|                         |           |    |           |

**平成27年2月21日(土)必着**

**FAX:087-832-1280**